

令和3年度

AIA国際活動助成金交付事業報告

令和3年度AIA国際活動助成金交付事業を紹介します。1次募集で3団体、2次募集で2団体、合計5団体が助成金の交付を受け、事業を実施しました。

本年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮して、各団体とも秋田県の国際理解・国際交流・国際協力に尽力されました。

県外在住の講師をオンラインで迎えて研修会を開いたり、やさしい日本語を学び、さらに翻訳テキストや通訳を用意した勉強会を開く等、在住外国人との交流の機会を設け、多文化共生を推進しました。

今後とも、秋田県の国際化、および多文化共生にご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

公益財団法人 秋田県国際交流協会

Akita International Association

〒010-0001 (AIA)

秋田市中通2-3-87トリオン1F

TEL:018-893-5499

FAX:018-825-2566

E-mail: aia@aiahome.or.jp

ホームページ

URL: [http://www.](http://www.aiahome.or.jp)

[aiahome.or.jp](http://www.aiahome.or.jp)



団体名	事業名	交付金額	事業概要
大仙市 国際交流協会	やさしい 日本語講座	78,000	地域の外国籍住民の多くが英語圏出身者でないため「やさしい日本語」を共通言語として習得する研修会を企画し、初級編、中級編、合わせて25人が参加した。オンラインで大仙市出身の藤田ちひろ氏を講師に迎えて、やさしい日本語を学び、翻訳するワークショップを行い、参加者が日本語を第一言語にしない人の立場で考えるきっかけとなり、多文化共生が推進された。
一般社団法人 仙北市農山村体験 推進協議会	つなぐー 台湾写真展	80,000	修学旅行で仙北市を訪れた台湾学校生や関係各所の秋田が大好きな台湾人144人から写真を提供していただき「顔と秋田へ感謝のメッセージ」と題した写真パネルを作成し、田沢湖駅フォレイク、仙北市役所角館庁舎、台湾祭会場(市民会館)、秋田県庁第2庁舎と4カ所で1カ月以上にわたって展示を行った。831人が来場した台湾祭をはじめ県内の多くの人に台湾と仙北市の深い交流関係を周知し、友好親善を推進した。

AIA国際活動助成金交付事業一覧

2022年2月末現在

団体名	事業名	交付金額	事業概要
秋田日本語教育研究会	日本語学習支援ネットワーク推進事業	17,000	日本語学習支援者間のネットワーク構築を目指して2019年から3年間で取り組んできた事業の最終年度である本年度は、教材について学びたいというニーズに合わせ『いづろり生活の日本語』の執筆者、磯村一弘氏、藤長かおる氏を招き、教材の説明に加えて、地域の日本語で活用できる活動実践の紹介をワークショップに取り入れた。県域が広大で開催場所によっては参加しにくい人とも、オンライン開催によって物理的な距離を埋めることが出来た。
秋田ユネスコ協会	世界と語ろう！ユネスコカフェ～平和のためにできること～	30,000	今回のユネスコカフェはコロナ禍に配慮し、外国人によるスピーチコンテストのスピーカーにファシリテーターが「自分の思う平和」のイメージについてインタビューし、更に、日本人の参加者にインタビューする形で、国籍や宗教、世代の違いを超えて、互いの平和についての考えを共有した。「みなさんの平和」を共有し、「自分たちの平和」にたどりつくことが「平和のためにできること」であり、平和の中で一人ひとりがお互いの価値観や文化の違いを尊重することを通して、差別のない多文化共生を推進できると認識した。
Pour Bèbè	やさしい日本語と外国語で学ぶ離乳食教室	57,000	コロナ禍で自治体主催の離乳食教室が中止になる中、外国人も参加できる離乳食教室を開催した。離乳食の実際の固さや、大きさを確認できる試食や、やさしい日本語(ルビ付き)と英語翻訳のテキスト、参加者の母語理解に必要な通訳者、両親が講習に参加するための託児を用意することによって、学びやすく、理解に大変役立ったと好評だった。

